

事務事業名		特別支援教育支援事業(旧名:特別支援教育支援員配置事業)				会計	一般会計				
課等名		学校教育課		係等名 学務係		事業種別	政策	開始		終了	
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり								
	施策	22	義務教育の充実								
目的	対象(誰・何を)	児童・生徒				対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	様々な障害のある児童生徒に対する学校生活上の介助や学習上の支援を行える。					児童生徒数(5/1現在)			9166	
	向上させたい上位施策の成果指標	学校が楽しいと感じている児童生徒の割合(小学校)					特別な支援を必要とする児童生徒数(5/1現在)			322	
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	特別支援教育支援員の配置数				26	26	34	40		
	定性目標										
	事業概要										
心身・精神に障害等があることにより、学校での生活・学習において個別の支援が必要な児童生徒に対する教育課程における活動等の支援を行う。特に、近年は発達に偏りや遅れがある児童生徒が増加しており、思春期において「二次障害」などに至るケースが見られるため、早期の継続的な支援を行うことが求められており、教員とともに学校での生活・学習支援を行う。また、重度の心身障害で通常の学校への通学を希望する児童生徒には介助支援を行う。											
24年度事業内容	事業内容					名称			活動指標		
	1 特別支援教育支援員の配置 心身・精神に障害等があることにより、学校での個別の支援が必要な児童生徒に対する生活・学習支援を行う。また、重度の心身障害で通常の学校への通学を希望する児童生徒には介助支援を行う。					特別支援教育支援員配置数			26人		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		33,514	38,534	37,418	48,816						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		33,514	38,534	37,418	48,816						
人件費計(千円)②		179		179							
正規職員所要時間		50		50							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		33,693	38,534	37,597	48,816						
事業内容・目標達成状況の振り返り	支援を必要とする児童生徒の増加に対して2人増員し配置した。次年度、学校用務員を削減し、特別支援教育支援員を増員配置するための準備を行った。										
改革改善の考え方	①問題点	支援を必要とする児童生徒の増加に対応した適正な配置。									
	②改革提案	学校、保護者等の要望を聞きながら、支援の内容に沿った支援員を適正に配置するため検討。									